

一緒に開けよう！まちの未来へつづく

鹿嶋市議会だより

とびら

-CONTENTS-
横江エンかしま市議会...2・3
ここが知りたい！一般質問...10~21
おぼて！あなたの夢...24

声で届ける

76.7MHz



まちのいま

No. 107 (令和3年11月・12月議会を掲載)





乗せて元気を届ける

エフエムかしま×市議会

鹿嶋市議会でも一般質問のライブ放送を行い、『市議会のいま』を届けていただいているエフエムかしま。毎日のためになる情報から災害時の命を守るための情報まで幅広く『まちのいま』を配信している女性社員の皆様にお話を伺いました。



「明るい職場」だから 元気を届けられる

議員（以下「議」）職場の雰囲気がとても明るいですね。

ラジオは、情報を地域の皆様へ『声』で届けますが、声にはパーソナリティの心情が反映されてしまうので、職場が明るくなければ、リスナーへ元気を届けられません。



パーソナリティには 子育てママも

議 女性社員の皆さんが活躍しているとお聞きしました。

女性が働きやすい職場環境です。子育てママもパーソナリティをしています。学校行事の参



8回の研修後デビュー

議 皆さんパーソナリティとして入社され、今はそれぞれの役職もあるとのことですが、パーソナリティはどのように募集されているのでしょうか？

地域密着の放送局ですので、ラジオ番組中に募集を呼びかけます。1年間で2〜5名程度の方から連絡がありますが、8回の研修後にデビューします。話すことだけでなく、機械操作も



映像配信やAIなど 新たな取り組みも

議 新たに取り組んでいることはありますか？

放送エリアも鹿行全域に拡大され、鹿嶋市以外の自治体の情報も発信しています。また、ラジオ放送だけでなく、映像の配信にも取り組んでおり、新しいメディアの形で発信できればと思います。また、災害時での放送でもAIを活用し、24時間、発災時に速やかに放送できるようにしていきたいです。

地域密着の情報から防災情報、音楽やスポーツなど、幅広く配信しているよ





まちのいまを声に

**命を守るための情報
を受け取る環境整備**

【議】鹿嶋市に望むことはあります
すか？

情報を受け取る側の環境を整備してほしいです。災害時に放送する体制は、行政からのサポートもいただながら私たちも努力しなければならいことです。市民の皆様が情報を受け取る環境がなければ、命を守るための情報を活用することができません。災害ラジオの全戸配布など環境整備が大切だと思います。

『エフエムかしま愛』が集う場所です。100年先もエフエムかしまが在り続けられるよう、次世代につなげていきたいです。



パーソナリティ 募集中！

鹿行地域の行政情報や街の話題を発信。地域と一緒に盛り上げてくれる明るい仲間を募集しています。経験がなくても大丈夫！あなたもパーソナリティに挑戦してみませんか？

連絡先

エフエムかしま市民放送株式会社
☎0299-84-7777
(「パーソナリティ希望」とお伝えください)

ホームページはこちら
<http://www.767fm.com/>



番組へのメッセージ
やリクエスト曲も募
集しています。

Email : fmk@767fm.com



新型コロナウイルスワクチンの 3回目接種に係る補正予算案が可決

11月8日、令和3年第2回臨時会が開催されました。

市長から提出された2件の議案を審議しました。議決結果は次のとおりです。

議案番号	議 案 名	概 要	結 果
市長から提出された議案及び報告 2件			
議案第66号	令和3年度鹿嶋市一般会計補正予算（第7号）	歳入歳出それぞれ2億4,175万6千円を追加し、総額250億5,939万5千円とするもの。歳入としては、新型コロナウイルスワクチン接種対策費などによる国庫支出金の増2億3,632万1千円、財政調整基金繰入金による繰入金の増543万5千円。歳出としては、個別接種委託料などによる新型コロナウイルスワクチン接種経費2億4,175万6千円を計上。	原案可決
報告第7号	専決処分について（令和3年度鹿嶋市一般会計補正予算（第6号））	歳入歳出それぞれ6,225万円を追加し、総額248億1,763万9千円とする補正予算について、令和3年10月5日に専決処分を行ったため、議会の承認を求めるもの。	原案承認

鹿島アントラーズFCがスポーツセンター など4施設の指定管理者に

11月30日～12月16日の17日間、令和3年第4回定例会が開催されました。

市長から提出された23件の議案や議会へ提出された1件の陳情、議員から提出された1件の意見書、委員会から提出されたそれぞれ1件の意見書と議案を審議しました。議決結果は次のとおりです。

議案番号	議 案 名	概 要	結 果
市長から提出された議案 23件			
議案第67号	令和3年度鹿嶋市一般会計補正予算（第8号）	歳入歳出それぞれ24億1,758万2千円を追加し、総額274億7,697万7千円とするもの。歳入の主なものとしては、震災復興特別交付税による地方交付税の増11億4,167万円、障害者自立支援給付費負担金及び学校施設環境改善交付金の増などによる国庫支出金の増5億1,605万1千円、財政調整基金繰入金の増などによる繰入金の増4,573万2千円、義務教育債の増などによる市債の増5億6,210万円など。歳出の主なものとしては、自立支援給付事業の増1億8,719万円、鹿島地方事務組合負担金による一般廃棄物広域処理事業の増9億2,229万4千円、中学校大規模改造事業の増10億7,260万5千円、学校給食センター経費の増5,302万円などを計上。	原案可決
議案第68号	令和3年度鹿嶋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ411万6千円を減額し、総額8億1,320万9千円とするもの。歳入としては、繰入金411万6千円を減額。歳出としては、後期高齢者医療広域連合納付金411万6千円を減額。	原案可決
議案第69号	令和3年度鹿嶋市介護保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ1億894万1千円を追加し、総額47億3,336万4千円とするもの。歳入としては、国庫支出金3,197万4千円、支払基金交付金3,996万3千円、県支出金1,850万1千円、繰入金1,850万3千円。歳出としては、保険給付費1億4,931万5千円を計上し、地域支援事業費129万8千円、積立金3,907万6千円を減額。	原案可決

討論は
7ページ

審査は
8ページ

審査は
8ページ

審査は
9ページ

審査は
9ページ

審査は
8ページ

審査は
9ページ

審査は
9ページ

議案番号	議 案 名	概 要	結 果
議案第70号	令和3年度鹿嶋市下水道事業会計補正予算（第2号）	収益的収支については、既定の支出予算総額に、営業費用849万9千円を追加し、総額14億3,788万9千円とするもの。資本的収支については、既定の収入予算総額に、負担金及び分担金579万5千円を追加し、総額5億5,875万5千円とするもの。	原案可決
議案第71号	鹿嶋市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例	今回の改正は、情報通信技術の活用により、行政手続等の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第72号	鹿嶋市新築住宅に対する固定資産税の減免に関する条例の一部を改正する条例	今回の改正は、固定資産税の減免の対象となる新築住宅に係る要件の見直し等を行うため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第73号	鹿嶋市印鑑条例の一部を改正する条例	今回の改正は、市民サービスの向上及び個人番号カードの利活用の促進を図る観点から、窓口における印鑑登録証明書の交付の申請の方法として、個人番号カードを使用して統合端末に暗証番号を入力する方法を追加するため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第74号	鹿嶋市国民健康保険条例の一部を改正する条例	今回の改正は、産科医療補償制度の掛金の引下げに伴う出産育児一時金の引上げ等を行うため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第75号	鹿嶋市と茨城県信用保証協会との損失補償金寄託契約に基づく回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部を改正する条例	今回の改正は、産業競争力強化法の改正に伴い、引用する規定に条項ずれが生じたため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第76号	鹿嶋市市街化調整区域における開発行為の許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例	今回の改正は、都市計画法の改正に伴い、災害が発生するおそれの高い区域での開発を抑制するため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第77号	鹿嶋市固定資産評価審査委員会委員の選任について	鹿嶋市固定資産評価審査委員会委員の選任に当たり、地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めるもの。任期は、令和3年12月26日から3年間。 議案第77号：佐藤 真彦 氏（再任） 議案第78号：小野 健夫 氏（再任） 議案第79号：山名 一夫 氏（再任）	原案同意
議案第78号			原案同意
議案第79号			原案同意
議案第80号	鹿島地方事務組合同規約の変更について	鹿島地方事務組合の共同処理する事務に可燃性一般廃棄物処理施設の管理・運営等に関する事務を加えるための規約の変更について、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。	原案可決
議案第81号	債権の放棄について	鹿嶋市が有する第三者行為による鹿嶋市国民健康保険給付費に係る損害賠償請求権について、債権の回収が極めて困難なため、権利の放棄をするもの。	原案可決
議案第82号	大野北いきいきふれあいプラザの指定管理者の指定について	大野北いきいきふれあいプラザの指定管理者として、社会福祉法人慈恵福祉会を指定するもの。	原案可決
議案第83号	鹿嶋市宮鹿島神宮駅西駐車場の指定管理者の指定について	鹿嶋市宮鹿島神宮駅西駐車場の指定管理者として、公益社団法人鹿嶋市シルバー人材センターを指定するもの。	原案可決
議案第84号	高松緑地（公園部分）の指定管理者の指定について	高松緑地（公園部分）の指定管理者として、特定非営利活動法人かしまスポーツクラブを指定するもの。	原案可決
議案第85号	ト伝の郷運動公園（公園部分）の指定管理者の指定について	ト伝の郷運動公園（公園部分）の指定管理者として、株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シーを指定するもの。	原案可決
議案第86号	鹿嶋市立カシマススポーツセンター外3施設の指定管理者の指定について	鹿嶋市立カシマススポーツセンター、ト伝の郷運動公園多目的球技場、鹿嶋市立大野第一球場及び鹿嶋市立はまなす公園球場の指定管理者として、株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シーを指定するもの。	原案可決

議案番号	議案名	概要	結果
議案第87号	鹿嶋市まちづくり市民センター体育館及び庭球場外4施設の指定管理者の指定について	鹿嶋市まちづくり市民センター（体育館・庭球場）、高松緑地（プール）、高松緑地（多目的球技場・野球場・庭球場・クラブハウス）、鹿嶋市立北海浜多目的球技場及び鹿嶋市立高松球場の指定管理者として、特定非営利活動法人かしまスポーツクラブを指定するもの。	原案可決
議案第88号	令和3年度鹿嶋市一般会計補正予算（第9号）	歳入歳出それぞれ5億964万1千円を追加し、総額279億8,661万8千円とするもの。歳入としては、子育て世帯への臨時特別給付金事業補助金による国庫支出金の増5億964万1千円。歳出としては、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業5億964万1千円を計上。	原案可決
議案第89号	令和3年度鹿嶋市一般会計補正予算（第10号）	歳入歳出それぞれ5億709万1千円を追加し、総額284億9,370万9千円とするもの。歳入としては、子育て世帯への臨時特別給付金事業補助金による国庫支出金の増5億709万1千円。歳出としては、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業5億709万1千円を計上。	原案可決
議会へ提出された陳情 1件			
令和3年 陳情第3号	超高齢社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望	令和4年度のシルバー人材センター事業の推進のために必要なセンターに対する国の補助金と同額以上の補助金の確保、さらには、センターに対する公共からの事業発注の確保について、強く要望するもの。また、令和5年10月に導入予定の消費税における「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」について、シルバー人材センター事業に及ぼす影響が極めて大きいことから、安定的な事業運営が可能となる措置を要望するもの。	採 択
議員から提出された意見書 1件			
意見書第4号	18歳以下への10万円給付は、現金で年内に一括支給が可能になることを求める意見書	今般国会で審議されている18歳以下の子どもに年内に支給される5万円と、来年3月を目途に支給されるクーポン券5万円分については、自治体の裁量で年内に現金で10万円を支給することを可能とするよう求め、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出しようとするもの。 【提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣】 提出者：川井宏子議員	原案可決
委員会から提出された意見書と議案 2件			
意見書第5号	原油価格高騰に苦しむ事業者へ、工事請負契約書第25条第5項の運用について配慮を求める意見書	工事請負契約書第25条第5項（単品スライド条項）では、特別な要因により工期内に工事材料の価格に著しい変動が生じた場合、発注者又は受注者は、請負代金額の変更を請求することができる。とされている。よって、国及び県に対し、原油価格の高騰による事業者の不安が払拭されるよう、工事請負契約書第25条第5項の運用について発注者側が配慮するよう対策を講じることを強く要望し、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出しようとするもの。 【提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、茨城県知事】 提出：総務生活委員会	原案可決
第6号議案	原油価格高騰に苦しむ事業者へ、工事請負契約書第25条第5項の運用について配慮を求める決議	工事請負契約書第25条第5項（単品スライド条項）では、特別な要因により工期内に工事材料の価格に著しい変動が生じた場合、発注者又は受注者は、請負代金額の変更を請求することができる。とされている。よって、市においては、原油価格の高騰による事業者の不安が払拭されるよう、工事請負契約書第25条第5項（単品スライド条項）の運用について、コロナ禍であることを踏まえ、十分な配慮をすること、また、工事以外の契約においても、可能な限り発注者側が工事に準じた運用を行い、同様に十分な配慮をするよう強く求めるもの。 提出：総務生活委員会	原案可決

全文は
22ページ

全文は
23ページ

議員賛否一覧表

賛否が分かれた議案と 議員(会派)の賛否結果	未来かしま									公明 かしま		日本 共産党		幹 会			無会派		無所 属
	飯塚 俊雄	内田 政文	根 崎 彰	池田 芳範	坂本 仙一	小池 みよ子	栗林 京子	小松崎 敏紀	笹沼 康弘	山口 哲秀	樋口 富士男	立原 弘一	川井 宏子	宇田 一男	菅谷 毅	舛井 明宏	河津 亨	佐藤 信成	田口 茂
議案第67号 令和3年度鹿嶋市一般会計 補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

賛成=○、反対=×、棄権=△、欠席=—

※篠塚洋三議長は、採決に加わりません。

議事録が完成され次第、鹿嶋市議会ホームページ
の会議録検索システムで検索することができます。



討論 補正予算案で 反対討論が

■議案第67号 令和3年度鹿嶋市一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出それぞれ24億1758万2千円を追加し、総額274億7697万7千円とするもの。

歳入の主なものとしては、震災復興特別交付税による地方交付税の増11億4167万円、障害者自立支援給付費負担金及び学校施設環境改善交付金の増などによる国庫支出金の増5億1605万1千円、財政調整基金繰入金の増など4573万2千円、義務教育債の増など5億6210万円など。

歳出の主なものとしては、自立支援給付事業の増1億8719万円、鹿島地方事務組合負担金による一般廃棄物広域処理事業の増9億2229万4千円、

中学校大規模改造事業の増10億7260万5千円、学校給食センター経費の増5302万円などを計上。

反対



佐藤信成 議員

反対の理由は、まちづくり会社への出資金1000万円が含まれているため。今回の出資を契機にさらなる支援を求めると感じている。

今後数千円から数億円単位の事業が計画されており、多額の借入金が必要であれば着手できない事業が多々含まれている。事業に失敗したときの市の財政的な負担が強いられる可能性がゼロではない事業は、責任の所在

が曖昧なこの会社がやるべきではない。

また、会社の財務状況も不透明であり、市民の税金を無駄にしているのではないかと考えているのであれば、金融機関に提出するものと同程度の事業計画書、資金繰り計画書、担保の提示などをしていただければ議決するという判断には至らない。

ディベロッパーの仕事をしたのであれば、市の税金を頼ることなく会社の信用力で資金調達を図ってほしい。市の税金を当てにするのであれば、行政や観光協会にはできない隙間を埋める仕事に取り組んでいただきたい。

まちづくり会社への出資について議論

12月9日に開催した予算決算常任委員会では、補正予算4件について審査しました。

主な質疑

■議案第67号 令和3年度鹿嶋市一般会計補正予算（第8号）

問 まちづくり会社の増資に対し、市として今後の見通しをどう考え、1000万円の出資を判断したのか。

答 令和2年度をもって市の運営補助金がなくなったことから、金融機関からの借入による金利負担を減らすなど、経営安定につなげるために増資の決定をした。市としては、地域の民間活力を活かした会社運営に切り替えていただきたいと考えているが、これまで3年間補助してきた1000万円相当を、今後の安定経営のために支援するという判断をした。

意見 投資をするのであれば、市が発言権や監査権を持つてやっていくべき。

【反対討論】

・まちづくり会社の事業が当初の位置づけから離れており、立ち止まって検証すべき。

【賛成討論】

・事業計画の内容に不安を感じるが、市が監督指導をしながら共に進んでもらいたい。

採決の結果、議案第67号については賛成多数で、その他の議案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。

総務生活委員会

市独自の新築住宅に対する固定資産税減免に関する改正条例などを審査

総務生活委員会では、3件の議案を審査しました。

主な質疑

■議案第72号 鹿嶋市新築住宅に対する固定資産税の減免に関する条例の一部を改正する条例

問 年齢制限（45歳未満）の撤廃または緩和の検討は。

答 していない。年齢制限内の方に申請していたきたい。

問 一般住宅に係る減免期間見直し（5年→3年）の根拠は。

答 国の基準に合わせ改正するもの。

意見 一般住宅が申請の6割であり、制度を拡充すべき。

【賛成討論】 対象要件である年齢制限を撤廃することを求める。

■議案第80号 鹿島地方事務組合規約の変更について

問 ごみの減量化による新施設への影響と対策は。

答 施設運営に影響が出ないよう対策する。

意見 再資源化センター職員の処遇等に関する協議を進め、周知を図ること。

【賛成討論】

・地球温暖化が進む中、ごみの減量化対策は緊急の課題であるため、大局的に対策を講じることを求める。

・管理者については、関係機関と改めて協議・検討すべき。

・負担金に影響する廃棄物搬入量を減少させつつ、将来的なごみ処理方法を模索していくことを求める。

採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。

文教厚生委員会

指定管理者（公の施設の管理を行うもの）の指定に関する議案などを審査

文教厚生委員会では、議案6件、陳情1件を審査しました。

主な質疑

■議案第86号 鹿嶋市立カシマススポーツセンター外3施設の指定管理者の指定について

問 これまで指定をしていた鹿嶋市体育協会の位置づけ、また体育協会が担ってきたスポーツ振興等の役割はどうなるのか。

答 体育協会は、スポーツ団体として行う「事業部門」と施設管理者として行う「管理部門」に分かれて運営を行っているが、今回の指定で「管理部門」を鹿島アントラーズが行うことになる。「事業部門」は引き続き体育協会が行い、スポーツ振興を図っていく。

■議案第73号 鹿嶋市印鑑条例の一部を改正する条例

問 市民カードとマイナンバーカードの一本化の考えはあるのか。

答 マイナンバーカードは即日交付ができず、また有効期限もあるため、市民カードとの一本化は現時点では考えていない。

問 マイナンバーカードの普及率は。

答 11月末日現在、本市の普及率は41%。県内では8位となっている。

採決の結果、審査した議案及び陳情は全て全員賛成で、原案のとおり可決・採択すべきであると決定しました。

都市経済委員会

市街化調整区域の開発行為許可等の改正条例などについて審査

都市経済委員会では、5件の議案を審査しました。

主な質疑

■議案第76号 鹿嶋市市街化調整区域における開発行為の許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例

問 除外対象区域の家屋数は。

答 大船津・宮中地区で約63宅地、須賀・宮中地区で2宅地、居合・奈良毛地区で約26宅地、額賀地区で約12宅地。

問 50戸以上の連たんは適用になるのか。

答 今回除外をされると区域指定のエリアから一般的な市街化調整区域となる。50戸連たん（既存集落）要件は適用となる。
問 浸水想定区域内で盛土などをして、地形を変えた場合は。

答 そこだけを除外するのは難しい。建物の建設については施設の構造地盤の高さ等について、安全上の対策が講じられている場合などは、許可はできると考えている。

■議案第83号 鹿嶋市宮鹿島神宮駅西駐車場の指定管理者の指定について

問 駐車台数の激減に対する補填額は。

答 令和2年度が543万2千円、令和3年度が559万7千円を市が補填。

問 関鉄跡地の新設駐車場整備に伴う影響は。

答 新たな駐車場の開業による影響は、ほとんどないと考えている。

採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。

委員会の活動

*委員会とは、議案をさらに詳細に審査する機関で、鹿嶋市議会には4つの常任委員会があります。委員会での採決の結果は、本会議で報告され、報告後に行われる採決で議会の意思（可決や否決）が決定します。

委員会での採決の結果は、

ここが知りたい！一般質問



このQRコードまたは各議員の顔写真下のQRコードから一般質問の映像がご覧いただけます。

一般質問は、私たちの生活にかかわりの深い事柄について質問するものです。

掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「議会録画配信」をご利用ください。



くりばやし きょうこ 栗林 京子 議員
(発言時間＝60分)



Q スタジアム移転問題について

栗林

鹿嶋市としてどのような対策を取っていく予定か。

A 課題の整理、解決策を模索していく

政策企画部長

まずは、本市に整備されることを前提に、新スタジアム構想を中心としたまちづくりの具体化に向け、県、アントラーズと協議を進めたい。併せて、市内の検討体制を整え、具体化に向けた課題の整理、解決策を模索していく。また、特にクラブの力の源泉は、地元のファンの熱意にあるのかと考えているため、地元の方々が試合観戦していただけるよ

Q 景観整備対象エリア拡大を

栗林

宮中地区桜町、仲町、角内区通りも石畳風に修景舗装すること。大町区と同様に鹿島神宮周辺地区計画景観整備として補助事業エリアを拡大すべきと考えるが、市の考えを伺う。

A 地区住民の意見を確認しながら協議、検討

都市整備部長

対象エリアを広げること、基準に合った景観整備に補助を受けることが可能となるが、エリア内での建築物の新築や増改築に関しては色彩や外観、使用材料の指定、建築物の用途や高さなど制限がかかることになり、地域住民の理解や協力が不可欠であることから、負担も少なからずあるものと認識している。景観づくりは、地域住民と連携して取り組んでいくことが重要な視点となることから、地域の創意工夫による特色あるまちづくりや地域の魅

う取り組んでいきたい。

Q 日曜保育の可能性は

栗林

日曜保育について、働く事業所によっては、土日が休みとは限らない。働き手にとって土日働ける方と働けない方では職業の選択肢に違いが生じる。日曜保育実施の可能性は。

A 本市に合った事業を検討

教育委員会事務局部長

休日保育の実施に当っては、安全、安心な保育体制の構築と安定的な事業運営を行うために様々な課題があるが、特に医療、福祉業やサービス業従事者において預かりを希望される方は増えることが見込まれる。休日保育については、保育ニーズの高まり等を適切に把握しながら、他市での取組事例などの情報収集に努め、本市に合った事業について検討していく。

力づくりにつながるルールづくりなどについて、今後も地区住民の方々の御意見を確認しながら協議、検討していきたい。



Q 鹿島港洋上風力発電基地 港湾について

小松崎

鹿島港が海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾に指定されたことにより、市にとってどのような経済的メリットを考えているのか。

A 地元産業への好影響を期待

経済振興部長

洋上風力発電事業は、海底地盤調査から設計、調達、建設、そして運営、維持管理人員、資機材の輸送、それらに付随する金融、保険と裾野が広い産業である。港湾利用の増加や港湾関連産業の立地場所となることによる地元産業への好影響が期待されているが、経済効果としては未

知数などところがある。

小松崎

海外の事例を活用し、今から準備できるよう企業へのスタートアップ支援など地域振興の在り方を検討してほしい。

Q 基地港湾を活かした地域の姿は

小松崎

市として基地港湾を活かした目指すべき地域の姿をどのように描いているのか。

A 洋上風力関連産業が裾野広く立地する総合拠点の形成

市長

鹿島港外港地区において、風車資機材や関連パーツの輸入拠点及び風車パーツを仮組み立てして海上輸送する建設積出し拠点、地元企業の参入や風車メーカー等の関連産業との新規立地による生産拠点に加え、洋上ファームの運営、維持管理を行うO&M拠点などの機能を兼ね備えた総合拠点の形成を目指す。

小松崎

国、県と連携し、企業が進出しやすい環境の整備をお願いする。

Q ごみの減量化・資源化の取組みは

小松崎

近年、ごみの排出量が増えている。今後の減量化、資源化の取組みは。また、集団回収の運営が人材的にも効果的にも難しくなっているところもあるが、今後の集団回収の方向性は。

A 新年度から新たに資源物の収集に取り組みたい

市民生活部長

令和4年4月から1749か所のごみステーションにおいて、新たに資源物の収集に取り組みたい。集団回収については、各団体のご意見を聞き、継続性や新たな可能性を探る。

「こんな質問もありました」

⑧環境サポーターについて



こまつざき としのり
小松崎 敏紀 議員
〔発言時間＝60分〕

ここが知りたい！一般質問

一般質問は、私たちの生活にかかわりの深い事柄について質問するものです。

掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「議会録画配信」をご利用ください。



このQRコードまたは各議員の顔写真下のQRコードから一般質問の映像がご覧いただけます。



こいけ みよ子 議員
(発言時間=60分)



Q 公共交通について

小池

主にデマンド型乗合タクシーについて、市民から様々な要望や苦情が寄せられていると聞く。土日の運行希望やPRの不足など、市はどのように考えているのか。

A 土曜・日曜の運行は厳しい

政策企画部長

運行日の拡大は運転手の労働環境を悪化させるおそれもある。また、運転手と同様に予約受付のオペレーターの勤務変更や市担当部署が休日のため緊急対応ができないなどの課題があり、現状では土・日曜日の運行は厳しい状況である。しかし、土曜日、祝日の運行は継続的に要望

Q ごみ処理費の有料化は

小池

ほかの自治体では既に実施されているごみ袋の値上げによるごみ処理の有料化について、市の考えを伺う。

A 検討を進めていく

市民生活部長

廃棄物処理に係る経費は財政負担が大きく、ごみの資源化、減量化は取り組むべき重要な施策の一つであると認識している。県内においてもごみの有料化が実施されている自治体がある

Q 敬老会の実施方法は

小池

今後の敬老会の実施方法について、考えを伺う。

A 令和5年度以降は節目年齢等を対象に考えていく

健康福祉部長

会場の収容人員の限界や担い手の不足など、従前の課題に一般のコロナ禍も相まって、実施方法の見直しや検討の時期としてアンケートやヒアリングなど、各方面から様々な意見を頂戴した。令和4年度の敬老会事業は、77歳以上を対象とし、令和2年、3年度で実施した長寿祝い膳応援事業の形式と同様に、1人当たり2000円の食事券を送付させていた。令和5年度以降については、従来の式典形式から、市民に定着しつつある新しい生活様式への転換の時期と捉え、節目年齢等を対象とし、高齢者の方の要望も踏まえた形での敬老会にしていきたい。

るため、本市でもごみの有料化について検討を進めていきたい。



Q 自衛隊へ18歳名簿の提出を続けるのか

川井

市民の行動、思想信条などの監視や自衛隊による武力行使が、法改定されたことで強まってきたことに危機感を感じている。特に2015年の集団的自衛権で敵基地攻撃を可能とされたことは、憲法9条で守られてきた兵器の使用、威嚇などの禁止を覆す危険な内容で大問題だと感じている。この指摘を受けても、市は危機感を感じず、自衛隊へ18歳の名簿を提出するのか。

A 慎重に検討していく

総務部長

本対応については、関係法令等に照らし合わせ、



かわい ひろこ
川井 宏子 議員

〔発言時間＝60分〕

Q 平和都市宣言の看板設置について

川井

平和を脅かす力が強まっております。平和都市宣言の看板は単なる看板ではなく、鹿嶋市の平和に対する姿勢でもある。具体的にいつまでにどこに設置するのか。

A 設置費用を新年度予算に計上

政策企画部長

平和都市宣言に係る看板については、どのような明示が効果的であるかを含め、設置場所や設置方法等について検討している。設置に関する費用は、新年度予算に計上していきたい。

Q 東海第二原発の再稼働に反対を

川井

東海第二原発は、6市村の首長が認めなければ再稼働はできないことになっている。さらに避難計画が整わないことで再稼働はできないと水戸地裁の判決も出ている。鹿嶋市議会は、40年以上の稼働の延長についても、再稼働についても反対の立場を表明している。鹿嶋市長として立場をはっきりとしていただきたいが、いかがか。

A 意見等は差し控える

市長

東海第二原発の再稼働については茨城県や周辺自治体において慎重に進められており、それらの動向を注視していきたいと考えている。廃炉についても、国のエネルギー政策や関連自治体の協議結果を考慮した上で判断されるものと考えているため、今の時点での個人の意見等は差し控えていただく。

ここが知りたい！一般質問

一般質問は、私たちの生活にかかわりの深い事柄について質問するものです。

掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「議会録画配信」をご利用ください。



このQRコードまたは各議員の顔写真下のQRコードから一般質問の映像がご覧いただけます。



ひぐち ふじお 議員
樋口 富士男
(発言時間＝60分)



Q 全校全教室に加湿器の導入を

樋口 全校全教室にインフルエンザ予防のために加湿器の導入を図ってはいかがが。

A 学校と協議をしながら対応

教育委員会事務局部長 保健室については全ての学校に設置しており、特別支援学級を含む普通教室には約9割が設置している。校長会等にて市内小中学校の設置状況を説明し、学校と協議をしながら対応していく。

Q 避難支援者の賠償責任は

樋口 避難支援者が要支援者にながけを負わせた場合など

の賠償責任は市区町村が負うのか、支援者が負うのか、考え方を伺う。

A 現状何ら規定がない

健康福祉部長 避難支援者が他人に損害を与えた場合については、何ら規定がないのが現状。ボランティア活動保険加入等で避難支援者のリスク軽減を図っている自治体もあるため、参考にしていきたい。

Q ※重層的支援体制整備事業について

樋口 市町村の任意事業として始まった重層的支援体制整備事業への取組みに対する市の所見は。

A 制度や仕組みの問題点を捉えることが重要

健康福祉部長 全国の先行事例も参考にしながら、まずは手元の相談支援体制である庁内の関係課や支援関係機関等の実態を整理分析し、課題を捉えることが重

要。今後はこれらを踏まえ、地域特性に合った相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援の在り方を具体的に調査、検討をしていきたい。

Q ヤングケアラーについて

樋口 ヤングケアラーの実態を早期に把握し、適切な支援につながるための取組みが急務であると考え、市の認識と今後の支援についての見解を伺う。

A 関係機関と連携し支援を強化

健康福祉部長 県ではヤングケアラー支援条例の制定の動きがあることから、基本的施策等についても情報収集等に努め、教育委員会をはじめとする関係機関と連携を強化し支援をしていきたい。

※重層的支援体制整備事業：市町村において、全ての地域住民を対象とする包括的支援の体制整備を行う事業。社会福祉法に位置づけられている。



Q 公共施設の再利用方針は

舛井

今後公共施設の統廃合を行う場合、当初の目的を終えた施設の再利用方針は。

**A 集約化・複合化・転用のい
ずれか**

**政策企
画部長**

考え方として3つの手法がある。1つ目は同種の公共施設を統合する集約化。2つ目は異なる種類の公共施設を統合する複合化。3つ目は他の施設として利用する転用。具体的には、個別施設の計画により総合的に判断した上で、いずれかを選択することになると考える。その他、利用見込みのない施設については、売却・貸付も考えられる。

Q 廃園・廃校の利活用は

舛井

市の幼稚園や保育施設の再編成方針では、宮下、佐田、大船津保育園、波野幼稚園が統廃合により閉園することが決定している。実施年度は違うが、土地が借地でない宮下保育園と佐田保育園は築年数も浅く、建物寿命的には再利用可能。高松小学校も、高松中学校に集約するのであれば、利活用について検討しなければならぬと考えるが。

**A 高松小は保護者や地区の皆様
に意見をいただく**

**教育委員会
事務局部長**

宮下保育園と佐田保育園閉園後は、教育委員会としては継続して利活用することとは考えていない。市の全体的な公共施設として利活用を検討していく。また、高松小学校は、保護者や地区の皆様の意見をいただく等、有効な利活用について協議する。

舛井

文部科学省が推進する「みんなの廃校プロジェクト」という廃園や廃校を利用し

Q 可燃ごみ中継施設について

舛井

鹿嶋市と神栖市にそれぞれ造られる中継施設の建設事業費用や事業スケジュールは。

**A 鹿嶋1施設分で約25億円の
見込み**

**市民生
活部長**

令和6年4月の新可燃ごみ処理施設の稼働に併せて中継施設も稼働予定。事業費は参考見積では鹿嶋1施設分で約25億円、このうち約7億円が交付金にて措置見込み。神栖市については現在精査中。

舛井

今までの説明では1施設8億円、2施設で16億円だった。誤差範囲とは言えない金額なので、いま一度精査していただきたい。



ますい あきひろ
舛井 明宏 議員
〔発言時間＝60分〕

一般質問は、私たちの生活にかかわりの深い事柄について質問するものです。

掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「議会録画配信」をご利用ください。



このQRコードまたは各議員の顔写真下のQRコードから一般質問の映像がご覧いただけます。

Q 道路整備について



うだ かずお
宇田 一男 議員
(発言時間＝45分)



宇田

市道の実延長と市道補修費や市道白線整備、歩道区画線整備費及びカーブミラー設置台数と設置費について、項目ごとの年間執行額は。

A 舗装率は71%

都市整備部長

令和2年3月末時点の市道実延長は約914キロメートル、市道認定路線数3155路線、舗装率71%。舗装化された道路延長は649キロメートルである。近年の整備費は増加傾向であり、令和2年度実績で約3億4000万円。区画線整備で約90万円。カーブミラーの新設設置で約370万円、カーブミラー修繕

Q 中期的な道路路面整備・修繕は

で約670万円。カーブミラーの要望を重点的に対応している。

宇田

近年では自動車に車線逸脱検知も搭載されていることから、事故防止のためにも外側線等の整備については一定程度の予算を投入し整備をお願いしたい。

宇田

予防保全も含めた中期的な道路路面整備、修繕計画は策定されているのか。

A 3つの計画が予防保全型

都市整備部長

橋りょう長寿命化修繕計画、修繕計画、舗装修繕計画の3つの計画があり、予防保全型の修繕計画となっている。予算の平準化や縮減及び道路施設の長寿命化を図りながら順次修繕を行っている。重要な道路施設の改修や修繕については調査結果に基づき、損傷の大きい施設から修繕を実施。生活

Q LED街路灯・防犯灯を増設しては

道路については、個々の要望等に対応を行う事後保全型での対応を図っている。

宇田

生活道路の亀裂損傷や路面陥没に起因した物損事故も散見される。予防保全を含めた道路整備計画を策定していた上で、費用の平準化を図りながら実施をお願いする。

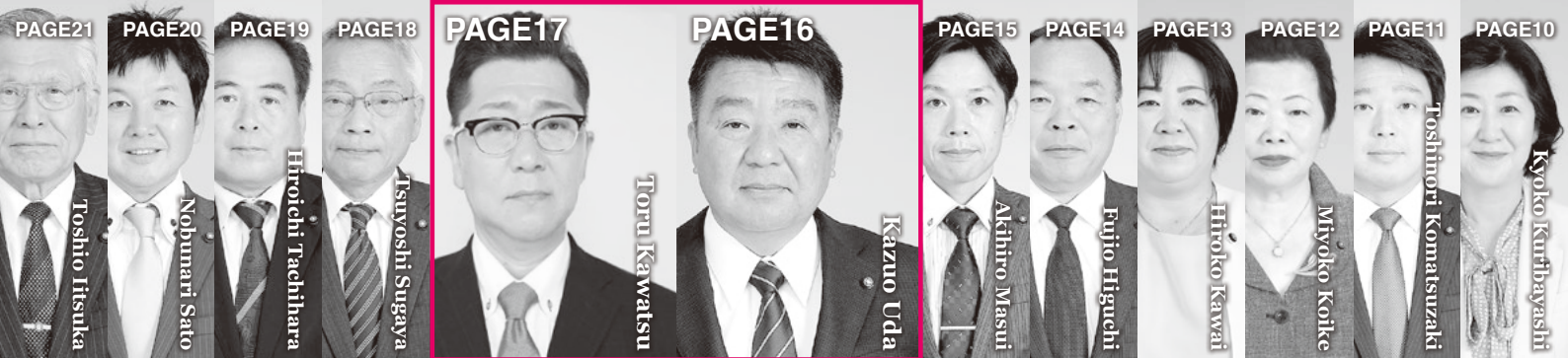
宇田

街路灯と防犯灯を兼ねたLED照明を増設し、視認性を上げることで交通事故防止につながる対策を図るべきでは。

A より効果的な配置を検討

都市整備部長

照明による交通安全対策については効果的であるが、設置費用に加え、将来における電気料、維持管理などのコストも発生することや、設置場所によっては明るさによる弊害もあることを踏まえ、より効果的な配置を検討していきたい。



かわつ とおる
河津 亨 議員
〔発言時間＝60分〕

Q スタジアムに係る経費は

河津

スタジアムにはどれほどの経費が掛かっているのか。また、毎年多額の予算が必要なのはなぜなのか。

A 老朽化修繕、塩害対策

政策企画部長

指定管理料は、令和元年度は5800万円。令和2年度は支払われていない。県の資料によると、指定管理者の裁量権の拡大を図るという実証実験を行っており、その一部を運営費に振り替えている。工事費等は、令和2年度8億2600万円。運営経費は、令和2年度8億1000万円。老朽化の修繕、塩害対策に多くの経費がかかっている。

河津

令和2年度、お金を渡すのでクラブ側で工事をやってくださいという契約になっている。工事費を県がしっかりと管理ができれば金額を下げることは可能である。

Q 市内の候補地は

河津

新たなスタジアムの候補地はあるのか。

A 現在の場所

政策企画部長

インフラ整備がされていない場所に建設するとなれば、莫大な予算と調整、工事に時間を要することとなる。また、直結する駅があること、液状化、津波、河川の氾濫など自然災害のリスクが低いこと、地盤が堅固な高台に立地していること等は近隣にはない条件であり、現在のホームタウン内に建設しようとした場合、本市が最も有利な条件を備えている。

Q 移転の影響は

河津

新スタジアムとクラブハウスが市外に移転することになった場合、影響はどのようなものになるのか。

A 市民の心情的喪失感は深刻

政策企画部長

1つ目は40万人強の観戦者が来なくなることによる地域経済、賑わいの観点からの大きなマイナス。2つ目はクラブの企業活動に伴う税収の減少。3点目は市民の心情的な喪失感。

Q 今後の対策は

河津

今後市はどのような対策を取っていくのか。

A 関係各所と協議・検討

政策企画部長

新スタジアムがホームタウン各市、クラブ、県全体にとってよりよいものとなるよう、新スタジアム構想及びスタジアムを中心としたまちづくりの具現化に向け、関係各所と協議検討を進めていきたい。

一般質問は、私たちの生活にかかわりの深い事柄について質問するものです。

掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「議会録画配信」をご利用ください。



このQRコードまたは各議員の顔写真下のQRコードから一般質問の映像がご覧いただけます。



すがや つよし 議員

(発言時間＝45分)



Q 新型コロナウイルス感染症の後遺症について

菅谷

市内の感染者も500人を超えた。感染から半年経過後も4人に1人が何らかの症状が残っていると言われているが、行政としてその実態をどのように把握しているのか伺う。

A 県と医師会の調整の推移を見守る

感染症対策 担当参事

本市でもこれまでにコロナ感染後の症状について、治療できる医療機関を紹介してほしいとの相談を受けた経緯があるが、県では現在、特化した相談窓口の設置には至っておらず、受診相談センターや各保健所にお

Q 難病指定や生活支援制度の検討は

菅谷

コロナの後遺症として、『筋痛性脳脊髄炎・慢性疲労症候群(ME・CFS)』という病気が増えるのではないかと言われている。この病気を発症された方からの相談によると、医療費も負担が多い、障害年金を申請したいが認定基準のハードルが高いとのこと。難病指定は厚生労働省の業務であるが、コロナの後遺症として増加する危険があることから、難病指定を進めるよう国に働きかけることや、実態に即した生活支援制度の検討をお願いする。

A 国の動向を注視したい

感染症対策 担当参事

ME・CFSは、世界的にもいまだ明確な病

気の原因、病態が解明できていない状況。市としては、当該疾病が新型コロナウイルス感染症に起因するものかどうかという判断も含め、難病指定についても国会での請願後の動きを確認しながら、その動向を注視すべきと考えている。

Q 洋上風力発電の基地港について

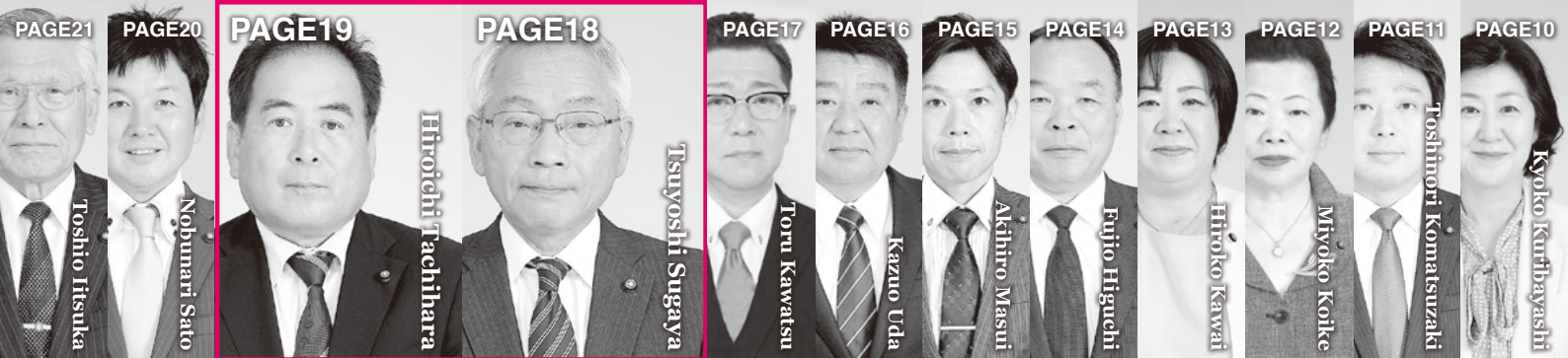
菅谷

工業地帯全体の今後を左右する一大プロジェクトであり、洋上風力という再生可能エネルギーを活用し、新たな産業・新たな企業を立地させる事業であると言える。基地港湾となった鹿島港一帯をどのようにしていく展望を持っているのか。

A 産業構造を抜本的に転換

市長

鹿島港CNP形成計画作成を契機に、立地企業が誇る最高峰の技術力を持って鹿島港全体の産業構造を抜本的に転換し、次なる大きな成長につなげていきたい。



Q 選挙の投票締め切り時間 繰り上げについて

立原

本市の投票締め切り時間は午後6時という状況である。本来午後8時までの投票時間だが、茨城の44市町村のうち34市町村が午後6時と2時間も繰り上げており、よく考えると大変なことである。これについてどのような見解を持っているのか。

A 投票に支障は来さない

選挙管理委員会書記長

公職選挙法により、選挙管理委員会は、選挙人の投票に支障を来さないと認める場合において、投票所閉鎖時刻を午後8時から4時間以内の範囲内において繰り上げることがで

きるとされている。期日前投票による投票者数が伸び、投票日当日の夜遅い時間帯に投票に来る人が少なく、閉鎖時刻を繰り上げてても支障を来さないと判断した。

立原

投票機会の拡大こそが本来あるべき方向ではないか。再考する考えはないのかどうか伺う。

選挙管理委員会書記長

期日前投票制度により告示日翌日から投票日前日の午前8時30分から午後8時まで投票が可能となった。期日前投票所を市役所と出張所に加え、国・県の選挙においては、ショッピングセンターに2日間臨時開設しており、投票の機会は十分に確保できていると考えている。

Q ワクチンの3回目の接種 対策の状況は

立原

新型コロナウイルス感染症対策について、ファイザー、モデルナのワクチンを3回目の接種としてまた打つという話になっているが、オミクロン株が

出てきてしまった。3回目の接種対策がどういった状況になっているのか伺う。

A スケジュールの見直しを含め、早急に調整する

健康福祉部長

3回目接種の間隔等については、国において科学的知見や諸外国の対応状況等を踏まえ、2回目接種完了後8か月以上が経過した18歳以上の方とされたことを受け、本市においても接種券や接種枠の確保等準備を進めてきた。しかし、オミクロン株の世界的な広がりにより、8か月を待たずにできる限り前倒しすることの方針が示された。近日中に国から詳細が示されると思われるので、本市のスケジュールの見直し等も含め、鹿島医師会等の関係機関と早急に調整をし、体制の確保に努めていきたい。

「こんな質問もありました」

② PCR検査について

③ 歴史資料館問題について

私たちは ひろいち
立原 弘一 議員
(発言時間=60分)



一般質問は、私たちの生活にかかわりの深い事柄について質問するものです。

掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「議会録画配信」をご利用ください。



このQRコードまたは各議員の顔写真下のQRコードから一般質問の映像がご覧いただけます。



さとう のぶなり
佐藤 信成 議員
(発言時間＝60分)



Q 歴史資料館について

佐藤

これまでの説明の中で、歴史資料館については、古い建物をリノベーションすることで大きくコストを抑えることができたような話をされていた。歴史資料館事業がリノベーションではなく新築になるのであれば、計画の方針とも違いが出てきてしまう。ここにきて違う話が出てきているようだが、歴史資料館を新築する可能性があるのか伺う。

A 新築も選択肢の一つ

**教育委員会
事務局部長**

現在県指導のもと、リノベーションを行うための問題解決手法について協議を行っているところである。今後の

進め方として、リノベーションにおいて問題を解決することが困難な場合、あるいは膨大なコストがかかる等の場合は、選択肢の一つとして、新築についても検討せざるを得ないものと考えている。

佐藤

莫大な事業費がかかると言えば、結婚式場の跡地を使うからこれだけ予算を下げられたとしていたが、次から次に事業のやり方を変えていく。最初は関鉄跡地で建てると言っていたが、その後違う場所に建てることとなった。その場所も結局駄目になったら、今度は今の結婚式場。私たちはその都度その都度、慎重な計画、またはお金のかからない既存の公共施設の活用などを申し上げてきた。今までの計画とは何だったのか。新築の判断は調査結果次第のことだが、その結果はいつ出るのか。新築する場合の建設費は幾らかかるのか。

**教育委員会
事務局部長**

調査結果については新年度予算までには何かしらの説明ができるように県と協議していきたい。問題解決に向け

Q 市営駅西駐車場への影響は

佐藤

鹿島神宮駅前の駐車場はシルバー人材センターの方々が管理しているが、今整備している駐車場を平日無料にすることで影響が出るのでは。結果的に駅西駐車場も平日無料にするしかなくなってしまうのではないか。

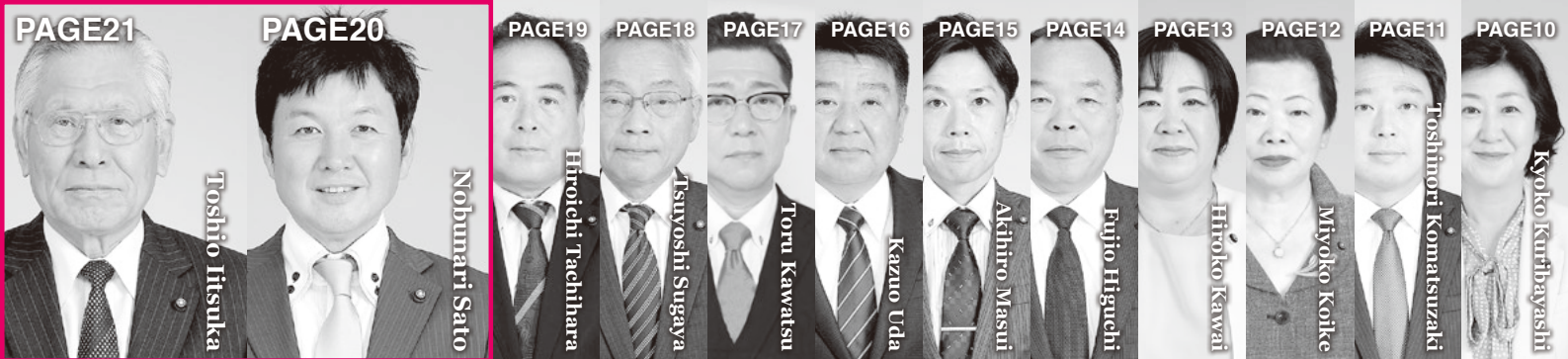
A 良い影響、悪い影響どちらもあり得る

政策企画部長

良い影響、悪い影響を含めて、これはどちらの可能性もあると考えている。

佐藤

月曜日から金曜日を無料化にすると、シルバー人材センターに出している駅西駐車場の仕事が減るということを指摘しておく。



いづか 俊雄 議員
飯塚
[発言時間=60分]

Q 錦織市政の成果は

飯塚 市長の任期も残すところ5か月足らずとなった。その成果について伺う。

A 5つの鹿嶋力で施策を展開

市長 市民の生命と財産、安全を守り、市政の発展に全力を尽くすことを常に考え、5つの鹿嶋力を切り口に政策を打ち出し、様々な施策を展開してきた。教育力としては、小中学校の普通教室へのエアコン設置、全児童生徒の机・椅子の更新、いきいきゆめプールや教育センターの整備など。福祉力については子宝手当給付、18歳までの医療費助成、予防接種対象拡充や二次救急病院の

要望活動、デマンド型乗り合いタクシーの運行など。市民力としては、市内全行政区での車座懇談会、市民活動支援課の新設、各公民館への地域活動支援員の配置など。

地域活力については、大野地区を中心とした雨水排水整備や市内防犯灯のLED化、市内の道路・ネットワークの整備、令和6年度稼働に向け鹿嶋地方事務組合により整備を進めている新可燃ごみ処理施設など。未来創造力については、アントラーズホームタウンDMO設立、鹿島神宮駅前リニューアルや歴史資料館・子育て支援施設の建設、まちづくり会社の設立など。さらに鹿嶋港が海洋再生可能エネルギー発電設備拠点港湾の指定を受けたことに伴い洋上風力発電基地拠点推進室を新設した。

Q 3市合併の考えは

飯塚 これまでの経緯や市民の生活圏などを考慮し、鹿嶋、神栖、潮来の3市の合併について、市長の考えを伺う。

A 合併が自然な流れ

市長 神栖市とは、鹿島開発の経緯も踏まえ、将来の発展を考えると合併が自然な流れ。潮来市については、本市、神栖市との生活圏を同一にし、様々な事業を一体となって取り組んできた経緯もあることから、鹿嶋・神栖との合併の議論の中で、共に検討してはどうかと考えている。

Q 市長3期目に挑戦しては

飯塚 市長の最大の使命は、市民の生命、財産を守ることにだと思える。引き続き挑戦していただきたいと思うが、いかがか。

A 後進に道を譲る

市長 総合的に判断をして、力がある若い人に鹿嶋を託すことが大事なのではないかと考えるようになった。国のほうでもデジタル化を進めている。鹿嶋の将来の夢を描ける分野にも精通している人でなくてはと思っており、後進に道を譲るといふ決断をした。

12月9日

意見書

国に意見書を提出しました

18歳以下への10万円給付は、現金で年内に一括支給が可能になることを求める意見書

【意見書の提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣

政府において18歳以下の子どもへの支援策として10万円相当の現金とクーポン券が配布されることが決まっている。報道によると、クーポン券の発行にかかる事務費が967億円もかかるされている。それだけでなく、年度末にクーポン発行作業に携わる自治体職員、クーポンを扱う商業関係者の負担は、はかりしれない。よって、どの自治体でも特別な制限を設けずに、現金で10万円を支払うことを可能とするよう求める。また、支給時期についても、年度末に2回に分けて5万円ずつ支給するのではなく、一括で支払うことができれば、現在生活に困窮している世帯においても助かるし、支給にかかる事務作業も軽減される。よって、今般国会で審議されている18歳以下の子どもに年内に支給される5万円と、来年3月を目途に支給されるクーポン券5万円分については、自治体の裁量で年内に現金で10万円を支給することを可能とするよう求めるものである。具体的には、以下の項目について求めるものとする。

記

1. 自治体の裁量で、全額現金で支給することを可能とすること。
2. 自治体の裁量で年内に現金10万円を支給することを可能とすること。
3. 政府の責任において、時節を鑑み、すみやかに議論し善後策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。



12月15日

政府は方針を転換し、年内に10万円の一括給付が可能となる指針を自治体に通知。市は年内に現金10万円を一括給付へ。



12月16日

国・県に意見書を提出しました

原油価格高騰に苦しむ事業者へ、工事請負契約書第25条第5項の運用について配慮を求める意見書

【意見書の提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、茨城県知事

昨今の原油価格の高騰により、ガソリン価格のみならず、生活に密着したあらゆる物価が上昇し、市民の生活へ大きな影響が出始めています。

とりわけ、コロナ禍の影響を受けて厳しい状況にある事業者は、燃料や原材料価格のコスト上昇分を十分価格に転嫁できず、一段と経営の厳しさが増えています。

工事請負契約書第25条第5項（単品スライド条項）では、特別な要因により工期内に工事材料の価格に著しい変動が生じた場合、発注者又は受注者は、請負代金額の変更を請求することができますとされています。

しかしながら、事業者の立場からすれば、これらの条項が適応されるのか不安に思いつつも、自らは申し出にくい状況であります。

よって、国及び県におかれましては、原油価格の高騰による事業者の不安が払拭されるよう、下記の措置を講ずるよう強く要望します。

記

- 1 工事請負契約書第25条第5項（単品スライド条項）の運用について、コロナ禍であることを踏まえ、発注者側が十分な配慮をするよう対策を講ずること。また、工事以外の契約においても、可能な限り発注者側が工事に準じた運用を行い、同様に十分な配慮をするよう対策を講ずること。
- 2 国及び県の補助事業についても、受注事業者に対し同様の配慮がなされるよう対策を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。



一鹿嶋っ子の夢、
応援していますー

きかせて！
あなたの夢



食プロジェクトのリーフレットを持つ今泉さん

みんなのために
働く看護師に

将来の夢は、看護師

です。きっかけは、新型コロナウイルス感染症の患者さんに対応している姿、みんなのために働いている姿をテレビで観て感動したためです。両親にも相談をして、大学もあるけど専門学校もいいなと考えています。

中学校での職場体

験も良い経験になっています。食プロジェクトとしてお店の方とメニュー開発をした中で、人との関わり方を学び、「伝える」と「伝わる」が実際には違うことを

体験できたことは、将来看護師になったときにも役に立ちそうだなと感じています。

鹿嶋市の良いところは、全校応援でアントラーズの試合に連れていってもらえることで、凄く感謝しています。ただ公園など公共の場にごみが落ちていくことも多々あるので、ごみ箱を増やしてほしいと友達とも話しています。

学校でもリーダータイプの絵玲菜さん、将来看護師はもうろんです。が、地域のひととをつなぐ存在にもなっていると感じました。

(笹沼・外井)

議 会 T O P I C S

11/24

Zoomを利用した 全員協議会を開催！



モニターに映る執行部の説明を聞く議員の様子

執行部の協力を得た上で、全員協議会（議案内示会）を、市役所内の2部屋に分かれ、Zoomを用いて開催しました。現地に赴く形でなく、オンラインでの視察研修会のイメージとしても参考になりました。

鹿嶋市議会業務継続計画 (BCP)を策定しました！



大規模災害時や感染症・伝染病の大流行時においても、議事・議決機関、住民代表機関としての議会の役割が迅速かつ適切に機能維持されるよう、議会・議員の行動指針や災害時等の体制・行動基準を明確化した鹿嶋市議会業務継続計画（BCP）を策定しました。非常時においても、BCPに則り予算案や議案の審査を慎重に行いながら議会運営を進めてまいります。

委員長 小松崎 敏紀
副委員長 樋口 富士男
委員 宇田 一男
委員 笹沼 弘
委員 外井 明宏

◆広報広聴委員会

編集後記 樋口富士男
今回の特集は輝く女性をテーマにエフエムかしまさん取材させていただきました。皆さん明るく笑顔が輝いている職場だなと感じました。さらに災害時の放送体制など公共の電波を担っている使命感と誇りを持って仕事をしている様子が取材中にグングンと伝わってきました。私たち議会も議会中継などいろいろお世話になっていますが、鹿嶋の未来への展望を共有しながら誰一人取り残さない自治体を目指していきたいと思えます。今後ともよろしく願っています。

次回定例会は **2月24日(木)** 開会予定です

2/ 24(木)	本会議：開会
3/ 2(水)	本会議：一般質問
3(木)・4(金)	※4日は予備日
7(月)	本会議：質疑、委員会付託、予算決算常任委員会
8(火)	予算決算常任委員会
9(水)・10(木)	予算決算常任委員会分科会
11(金)	
14(月)	常任委員会
17(木)	予算決算常任委員会
22(火)	本会議：委員長報告、討論、採決、閉会

※変更場合があります。詳細はHPでお知らせします。
<https://www.city.kashima.ibaraki.jp/site/19gikai/3297.html>

鹿嶋市議会だより **とびら** No.107 (令和4年2月1日発行)

■発行人 議長 篠塚洋三 ■編集 鹿嶋市議会広報広聴委員会
■発行 茨城県鹿嶋市議会
〒314-8655 茨城県鹿嶋市平井 1187 番地 1 電話：0299-82-2911 (代)

次号の「とびら」は 令和4年5月1日発行 予定です